

遙かなる迪

(平成十七年度寮歌)

加藤信泰君 作歌

福岡萌君 作曲

一

繁^{はん}滋^じなる
思^{おも}いを秘^ひして寮^{まなびや}の
門^{もん}をくぐりし若^わ人^{こうじ}は
意^{こころ}気^{ため}試^{ため}され育^{はぐく}まれ
熱^{あつ}き契^{ちぎ}りの友^{とも}を得^えん
楡^{いれ}の若^{わか}葉^は曜^{かがや}くごとく
遙^{はる}かなる迪^{みち}に根^ねを張^はらん

二

時^{とき}は過^すぎ
大^{つち}地^ねに根^ねを張^はる若^{わか}芽^がらは
思^{おも}い託^{たく}され懊^お惱^うしつづ
切^{せつ}磋^さ琢^{たく}磨^まし歩^{あゆ}む毎^{ごと}
寮^{まなびや}支^さえる大^{たい}樹^{じゆ}とならん
祭^{まつり}の燈^{あかり}火^{かがや}曜^{かがや}くごとく
遙^{はる}かなる迪^{みち}を継^つぎ行^ゆかん

三

何^{いつ}時^ひの日^ひか
此^{ここ}処^{まな}で学^{まな}びしひとごとが
か^わけがえのない寶^{たから}とならん
別^{わか}るる友^{とも}に思^{おも}いを託^{たく}し
旅^{たび}立^だつ未^さ来^きは暗^{くら}くとも
雪^{ゆき}野^のに朝^{あさ}日^ひ曜^{かがや}くごとく
遙^{はる}かなる迪^{みち}に出^いで行^ゆかん